
新潟県中越沖地震発生後 の点検・復旧状況について

平成20年7月10日

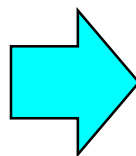
東京電力株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

3号機 所内変圧器の火災



(被災時)

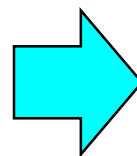


(現状)

発電所構内道路



(被災時)



防災道路補強工事中
(現状)

屋外消火配管の損傷

カップリング継手



ねじ継手



カップリング継手



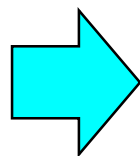
屋外消火配管の地上化例1（建屋周辺部）



例2（トレンチ部）



例3（建屋周辺部以外）



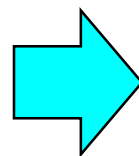
（被災時）《損傷例》

（現状）

建屋近傍の埋め戻し土の沈下



1号機
熱交換器
北側



1号機
タービン建屋
西側



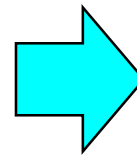
(被災時)

(現状)

3号機ブローアウトパネル



(被災時)

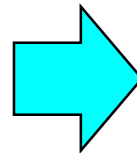


(現状)

1～5号機 排気ダクトのズレ



(被災時)



(現状)

6号機の放射性物質の漏えい

使用済燃料プール水が燃料交換機の電線管を通じて非管理区域へ滴下し、排水タンク経由で海へ放出。



(被災時)



原子炉建屋

非管理区域

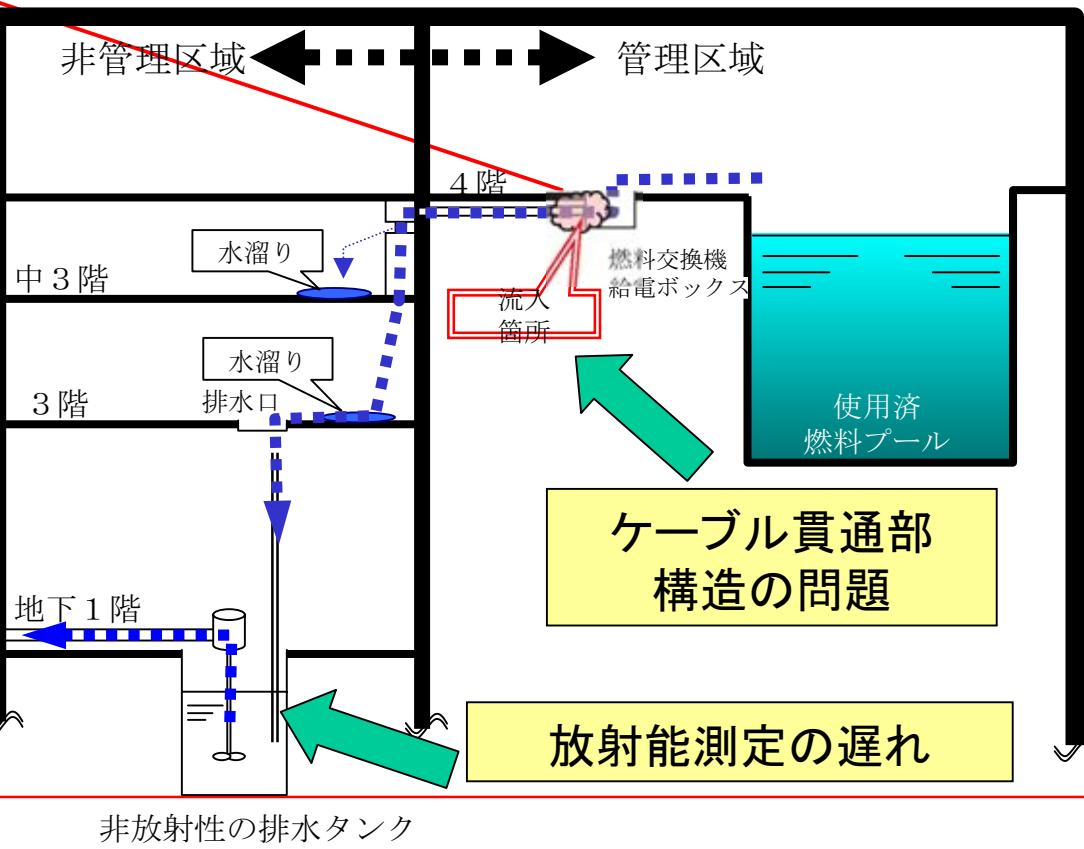
管理区域



(現状)

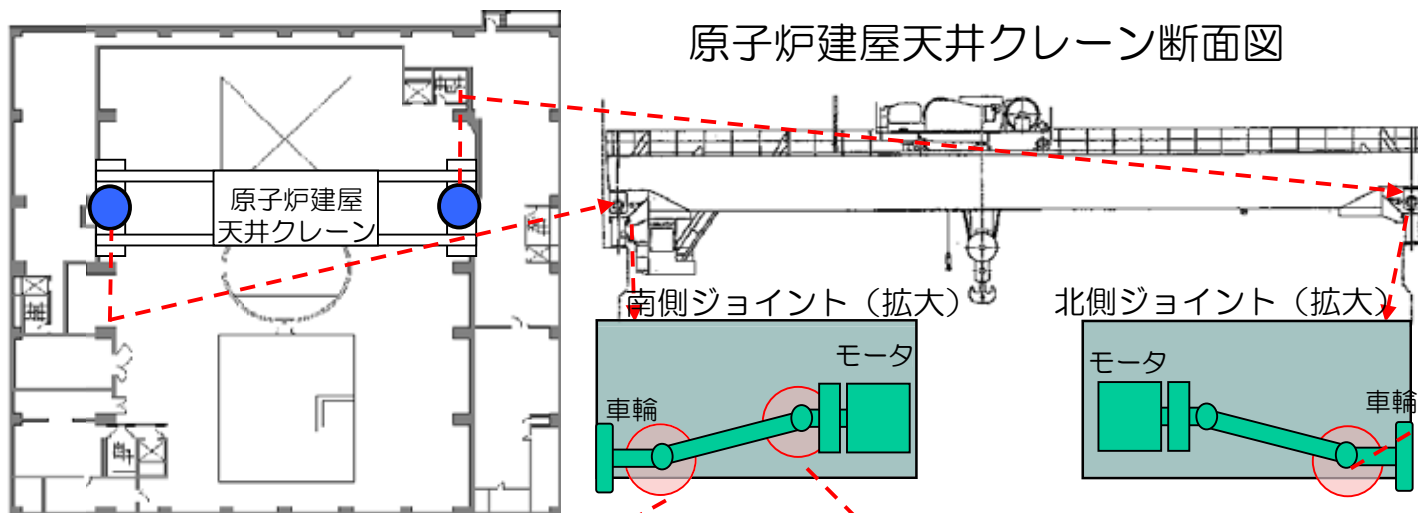
放水口

海



6号機 原子炉建屋天井クレーンの損傷

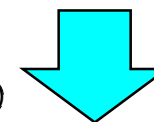
6号機 原子炉建屋天井クレーン（原子炉建屋4階）



ユニバーサルジョイント
（北側車軸部分）
（被災時）



（現状）



ユニバーサルジョイント
（南側車軸部分）
（被災時）



ユニバーサルジョイント
（南側モータ部分）
（被災時）

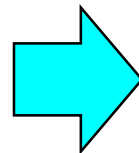


3号機 ほう酸水注入系配管保温材変形



(被災時)

機材が地震の影響で移動し接触



(現状)

機材を固縛



配管の健全性を確認

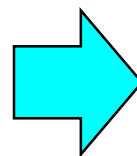


対策として柵を設置

固体廃棄物貯蔵庫の状況



(被災時)

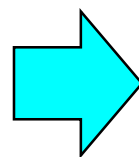


(現状)

ろ過水タンク



ろ過水
タンク本体



滑動防止金具



(被災時)

(現状)

点検・復旧状況（データ1）

◆これまでに、点検・復旧作業に従事した作業員数

・のべ約80万人（平成20年5月末）

<内訳>

当社社員： のべ約14万人

協力企業社員： のべ約66万人

※参考

発電所見学者、視察者： のべ約1.3万人

点検・復旧状況（データ2）

◆点検・評価計画書にもとづく工事進捗状況

- ・ 7号機 基本点検完了状況（平成20年6月末）
（約1,130機器完了/約1,340機器）

基本点検の約8割が完了している。

- ・ 6号機 基本点検完了状況（平成20年6月末）
（約960機器完了/約1,530機器）

基本点検の約6割が完了している。

<参考>

1号機（約2,200機器）、2号機（約1,700機器）、
3号機（約1,700機器）、4号機（約1,700機器）、
5号機（約2,000機器）

その他号機は、進捗取りまとめ中。